

商品やサービスの「癒し」や「快適性」の効果を定量的に測定・解析する 「効果測定サービス」をリニューアルしました。

ウェアラブルセンサでメンタルコンディションを「見える化」するソフトウェアを開発するWINフロンティア株式会社（東京都港区、代表取締役社長兼CEO：板生 研一）は、ウェアラブルセンサやスマートフォンのアプリを活用し、専門性の高い解析技術を活用しながら、企業の商品やサービスに関する「癒し」や「快適性」の効果を測定・解析する「効果測定サービス」をリニューアルしたことを報告いたします。



効果測定 サービス

WINフロンティア研究所の最先端研究結果をもとに、
ココロの見える化等の実証実験および
生体情報解析を受託するサービスです。

当社は、2011年の創業以来、ウェアラブルセンサを使った生体情報のセンシング、特に心拍数の変動解析による自律神経活動の可視化に注力し、これまで企業から大学、自治体まで100件を超える案件の測定及び解析をご依頼いただき、経験及びノウハウを蓄積して参りました。そして、この度「効果測定サービス」をリニューアルしました。

本サービスは、「癒し」や「快適性」といった目に見えない付加価値をご提供されている企業や自治体の商品、サービス、体験プログラム等の効果を、綿密な計画に基づいた実証実験を通じて、定量的に測定及び解析するサービスですが、当社が蓄積してきた2000万件を超えるビッグデータを統計解析に活用できるようになったことが、今回のリニューアルの大きな特徴です。本サービスで効果を測定した商品、サービス、又は、体験プログラム等のデータは、各種エビデンスデータやマーケティングデータとしてご活用頂けます。

本サービスの強みとしては、以下の4つが挙げられます。

①高い信頼性

当社は、豊富なプロジェクト経験や複数大学との共同研究等により、「癒し」や「快適性」の評価に対するエビデンス構築に注力し、多数の医学論文を発表するとともに、人間情報学会等の学会運営に深く関与しているため、測定及び解析の結果によっては、論文作成及び発表も可能です。

②ビッグデータの活用

当社は、自社開発し、150万ダウンロードを達成したストレスチェックアプリ『COCOLOLO（ココロ炉）』を通じて、2000万件を超えるストレスや自律神経に関するビッグデータを保有しておりますので、これらのビッグデータを統計解析に活用することが可能です。

③スピードと柔軟性

当社は、案件の目的、予算等に応じて、最新の小型・軽量ウェアラブルセンサ、指先脈波センサ、あるいはスマートフォンアプリ等、最適なデバイスを選択して、スピーディかつ柔軟に実証実験を提案し、測定及び解析を実施することが可能です。

④PR効果

当社は、毎日の心を整えるための有用な情報を提供するWebマガジン『COCOLOLOライフmagazine』を運営しており、測定・解析の結果によっては、当Webマガジンやスマホアプリ『COCOLOLO（ココロ炉）』に結果をコラムとして配信し、PRに活用して頂くことが可能です。

【本件に関するお問合せ先】 WINフロンティア株式会社 担当：駒澤

本サービスは、リラックスや疲労回復効果、集中力や生産性向上の効果、睡眠の質など、企業や自治体の商品、サービス、体験プログラム等の効果を定量的に測定及び解析することが可能です。

これまで、100件を超える効果測定案件の経験及びノウハウがありますので、お客様のご要望を伺いながら、目標の設定、及び、効果的な測定方法のご提案等が可能です。

【測定の目的例】

測定の目的は様々ですが、当社のこれまでの実績では、「リラックス効果の測定」、「疲労回復効果の測定」、「集中力・生産性向上効果の測定」、「睡眠の質の測定」などを目的として設定するケースが多いです。ただし、これら以外の目的であっても、柔軟に対応可能ですので、ご相談ください。

	<p>リラックス効果の測定</p> <p>オフィス、居住空間でのリラックス効果や、森林などの自然空間の癒し効果を定量的に測定することが出来ます。また、アロマや音楽、ヨガなどの癒し製品やサービスの効果測定も可能です。</p>		<p>疲労回復効果の測定</p> <p>サプリ、健康食品、健康器具などの疲労回復効果を定量的に測定することが出来ます。また、エステ、ヘッドスパ、運動プログラム等の疲労回復効果も評価可能です。</p>
	<p>集中力・生産性向上効果の測定</p> <p>園児、受験生、ビジネスマン等の集中力の定量的な評価をすることが出来ます。また、オフィス、居住空間による生産性向上の評価も可能です。</p>		<p>睡眠の質の測定</p> <p>枕、ベッド、寝具を使用したときの睡眠の質の定量的な評価が可能です。また、睡眠の質に与える行動(運動や入浴、リラックス製品、サービス等)の効果測定も可能です。</p>

【測定の対象例】

測定の対象となる商品やサービス、体験プログラムも様々ですが、当社のこれまでの実績では、「サプリ・健康食品」、「健康器具」、「美容関連商品」、「オフィス・居住空間」、「ツーリズムや自然」、そして「教育」など多岐にわたっております。商品やサービスの特性に応じて、最適な実験方法をご提案致します。

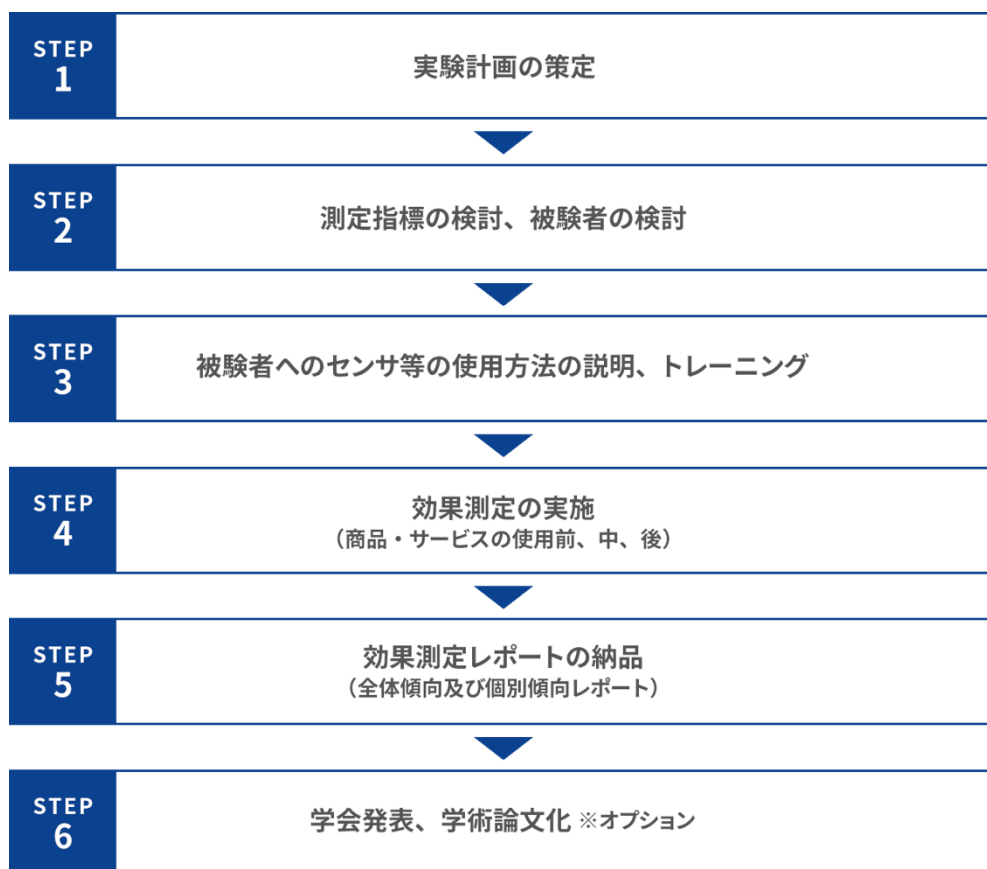
	<p>サプリ・健康食品</p> <p>疲労回復や冷え性を改善、気分向上のためのサプリメント、健康食品などの定量的な効果測定が可能です。</p>		<p>健康器具</p> <p>マッサージ機器、健康グッズ、リハビリウェア等の健康関連商品の効果測定が可能です。</p>
	<p>美容</p> <p>エステやマッサージ、ヨガなどの美容に関するサービスの効果測定が可能です。</p>		<p>オフィス・居住空間</p> <p>オフィスの会議室や休憩室、居住空間の癒し効果や、生産性の定量的評価が可能です。</p>
	<p>ツーリズム・自然</p> <p>森林セラピーなどの自然の癒し効果や、ヘルスツーリズムといった観光の癒し効果なども測定可能です。</p>		<p>教育</p> <p>園児、受験生、ビジネスマンのストレス・リラックス効果の測定や、集中力や生産性の定量的評価が可能です。</p>
	<p>その他</p> <p>音楽やアロマなど五感に触れる癒し製品、睡眠に関する製品、サービスの効果測定が可能です。</p>		

本サービスの流れは主に下記の6ステップとなります。

まずはお客様と十分議論の上、実験計画を策定し、測定指標や被験者の検討を行います。測定の目的により、使用するセンサ等のデバイスや生体指標は様々ですので、最適な方法を柔軟に検討します。

そして、実験当日は被験者への説明や適宜トレーニングを行った上で、商品・サービス等の使用前、使用中、使用後の生体データを測定します。その後、専門的なデータ解析を行い、分析結果をレポートとして納品致します。

なお、オプションサービスとなりますが、測定結果によっては、学会での発表や論文化も可能ですので、ご相談ください。



更に、当社のWINフロンティア研究所は、東京大学名誉教授板生清所長を中心に、最先端の生体情報センシング技術の開発と実サービスへの実装、生体ビッグデータの解析に基づく研究を日々おこなっております。産学連携での共同研究の実績事例も多数ございますので、お気軽にお問い合わせください。

